

(別添) 造林計画書の記載例 ※天然下種更新の場合

(別添)

造林計画書

・造林実施者
 住 所 **串本町串本△△番地の1**
 氏 名 **串本 太郎**
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

伐採の方法が主伐の場合、
 伐採面積と造林面積が一致
 しているか確認して下さい。

1. 伐採後の造林の計画

(1) 造林の方法別の造林面積等の計画

造林面積 (A + B + C + D)	0.75	ha
人工造林による面積 (A + B)		ha
植栽による面積 (A)		ha
人工播種による面積 (B)		ha
天然更新による面積 (C + D)	0.75	ha
ぼう芽更新による面積 (C)		ha
天然更新補助作業の有無	地表処理・刈り出し・植込み・ その他 () ・なし	
天然下種更新による面積 (D)	0.75	ha
天然更新補助作業の有無	地表処理・刈り出し・植込み・ その他 () ・ なし	

(2) 造林の方法別の造林の計画

	造林の期間	造林樹種	樹種別の 造林面積	樹種別の 植栽本数	作 業 委託先	鳥獣害 対 策
人 工 造 林 (植栽・人工播種)			ha	本		
天 然 更 新 (ぼう芽更新・ 天然下種更新)	R5. 4. 1~ R10. 3. 31	スギ	0.75			
5年後において 適確な更新が なされない場合	R10. 4. 1~ R12. 3. 31	スギ	0.75	2250本		-

伐採が終了した日を含む
 年度の翌年度の初日から
 起算して5年間を記載し
 して下さい。

5年後に天然更新が完了して
 いない場合に、その時点から
 2年以内に造林する計画期間
 を記載して下さい。

1haあたり3,000本で算出
 → $3000 \times 0.75(\text{ha}) = 2250\text{本}$

(3) 伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合の用途

--

2. 備考

--